



【先週 2月16日～2月22日の外食の出来事】

■くら寿司、年2回10連休を義務化

くら寿司は店長以上の社員を対象に、年2回の10連休の取得を義務化した。ロイヤルホストなどのファミレス業態でも5連休以上の取得を推奨する取り組みが進む。人手の確保や優秀な人材の呼び込みにつなげる狙いだ。

■ワタミ、第3四半期(2019年4月～12月)の連結業績 減収減益

2020年3月期 第3四半期の連結業績は売上高698億1500万円(対前年同期比3.1%減)、営業利益3億3300万円(同55.4%減)、経常利益5億9700万円(同34.3%減)、四半期純損失3億5200万円(-)であった。

■王将フードサービス、第3四半期(2019年4月～12月)の連結業績 増収増益

2020年3月期 第3四半期の連結業績は売上高639億2100万円(対前年比4.3%増)、営業利益59億8300万円(同7.7%増)、経常利益62億9800万円(同8.4%増)、純利益42億9300万円(同13.4%増)と増収増益を確保。

■幸楽苑HD、第3四半期(2019年4月～12月)の連結業績 減収減益

2020年3月期 第3四半期の連結業績は売上高295億8900万円(対前年同期比4.6%減)、営業利益4億3900万円(同71.9%減)、経常利益6億1000万円(同59.3%減)、四半期純損失9600万円(-)であった。

■元気寿司、第3四半期(2019年4月～12月)の連結業績 増収減益

2020年3月期 第3四半期の連結業績は売上高330億5500万円(対前年同期比4.8%増)、営業利益16億9100万円(同15.6%減)、経常利益17億300万円(同14.6%減)、純利益11億1000万円(同25.8%減)であった。

■APカンパニー、第3四半期(2019年4月～12月)の連結業績 減収増益

2020年3月期 第3四半期の連結業績は売上高181億5800万円(前年同期比1.0%減)、営業利益1億9400万円(-)、経常利益1億300万円(同80.9%増)、四半期純利益1億3700万円(-)と減収も増益を確保した。

■三光マーケティングフーズ、上半期(2019年7月～12月)の業績 減収赤字

2020年6月期 第2四半期(2019年7月～12月)の業績を発表。売上高48億6000万円(対前年比8.0%減)、営業損失5億1700万円(-)、経常損失5億1000万円(-)、四半期純損失11億3900万円(-)であった。

■ワタミ「から揚げの天才」、2月からFC出店スタート。東京郊外商店街に2店舗。

ワタミ株式会社が、から揚げ&玉子焼き「から揚げの天才」を初FC加盟店舗として、2月に十条銀座商店街(東京都北区)と御嶽山駅前(東京都大田区)に2店舗を出店する。「から揚げの天才」は、テイクアウトとイートインの兼業。

■訪日外客数、2020年1月は1.1%減の266万1千人と4ヶ月連続減

日本政府観光局(JNTO)は、2020年1月度の訪日外客数推計値を発表。1月の訪日外客数は、266万1千人(前年同月比1.1%減)と、2019年1月の268万9千人を約3万人下回り、4ヶ月連続で前年同月を下回った。